

平成 25 年度 環境に関する市民アンケート調査 結果報告書



上天草市 市民生活部 環境衛生課

【アンケート調査の概要】

平成23年3月に策定した「上天草市環境基本計画」に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、本市の現状や課題、市民の環境への取組状況等を把握し、市が実施する環境施策等に反映させるため、アンケート調査を実施しました。

1 調査地区

上天草市全域

2 調査対象

上天草市内に居住する16歳以上の男女（住民記録台帳からの無作為抽出者1,000人）

3 調査方法

郵送

4 調査期間

平成26年2月7日（金）から平成26年3月7日（金）まで

5 回収結果

回収数308（回収率30.8%）

6 調査項目

（1）あなた自身のことについて

性別、年齢、居住期間、居住地区、職業、環境問題への関心度、特に関心のある環境問題、環境問題の情報・知識の取得先、自然との触れ合いの状況、大切にしたい・残しておきたいもの、日常生活で環境のために取り組んでいること、環境配慮行動の実行しにくい点

（2）あなたの住んでいる地域の環境について

地域の環境や取組に対する満足度・今後の重要度

（3）上天草市の将来の環境について

将来の環境の状態で特に重要な項目・分野、取組を効果的に進めるうえで主体となるべきもの、市が今後、積極的に取り組むべき重点項目、環境保全と今後の発展、環境保全や省エネルギーと生活の便利さ・両立、環境行政に対する自由意見等

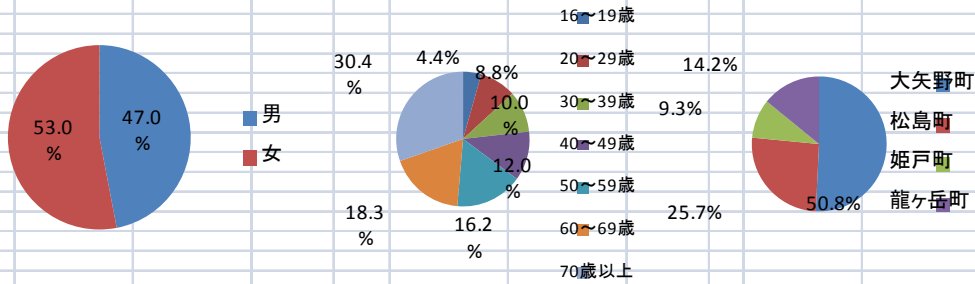
アンケートの抽出概要・回答率

市全体比率 (平成26年1月末現在)

性別	
男	14,233
女	16,042
計	30,275

年齢	
16～19歳	1,164
20～29歳	2,347
30～39歳	2,670
40～49歳	3,196
50～59歳	4,329
60～69歳	4,875
70歳以上	8,097
計	26,678

居住地区	
大矢野町	15,380
松島町	7,793
姫戸町	2,806
龍ヶ岳町	4,296
計	30,275

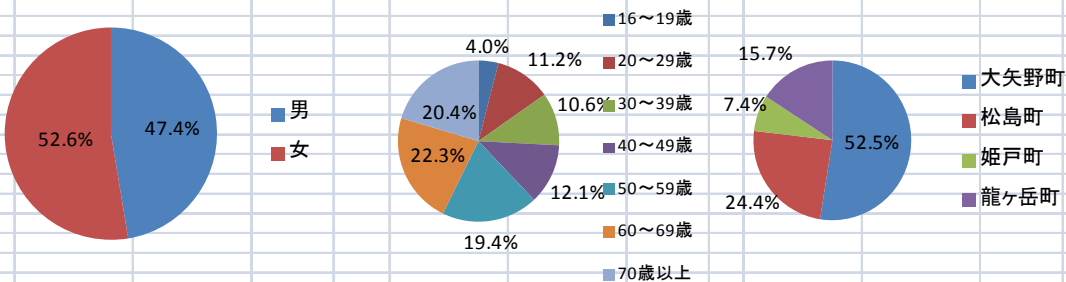


アンケート発送比率

性別	
男	474
女	526
計	1,000

年齢	
16～19歳	40
20～29歳	112
30～39歳	106
40～49歳	121
50～59歳	194
60～69歳	223
70歳以上	204
計	1,000

居住地区	
大矢野町	525
松島町	244
姫戸町	74
龍ヶ岳町	157
計	1,000

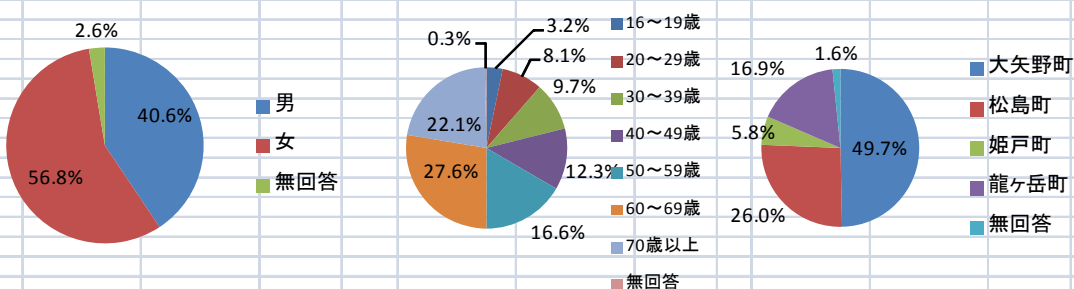


アンケート回答率

性別	回答数	回答率
男	125	26.37%
女	175	33.27%
無回答	8	-
計	308	30.80%

年齢	回答数	回答率
16～19歳	10	25.00%
20～29歳	25	22.32%
30～39歳	30	28.30%
40～49歳	38	31.40%
50～59歳	51	26.29%
60～69歳	85	38.12%
70歳以上	68	33.33%
無回答	1	-
計	308	30.80%

居住地区	回答数	回答率
大矢野町	153	29.14%
松島町	80	32.79%
姫戸町	18	24.32%
龍ヶ岳町	52	33.12%
無回答	5	-
計	308	30.80%

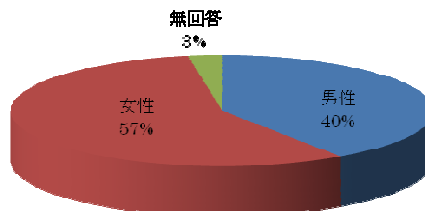


環境に関する市民アンケート調査結果（平成 26 年 3 月実施） 総回収数：308

1 あなた自身のことについて

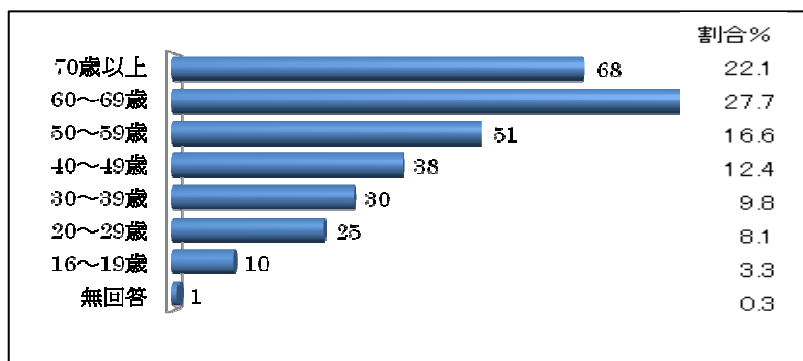
問 1 あなたの性別は。

男性が 40%、女性が 57%と、女性からの回答がやや多くなっている。



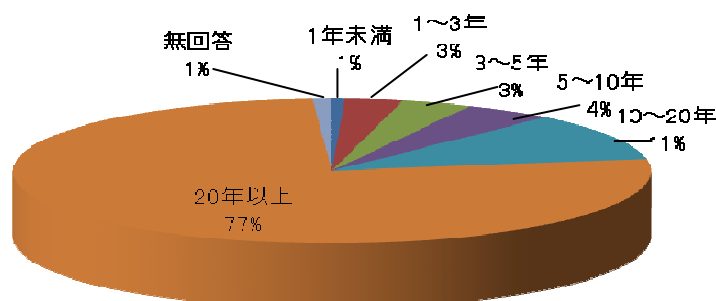
問 2 あなたの年齢は。

60～69 歳が 27.7%と最も多く、回答者の約 66%が 50 歳以上という結果になっている。



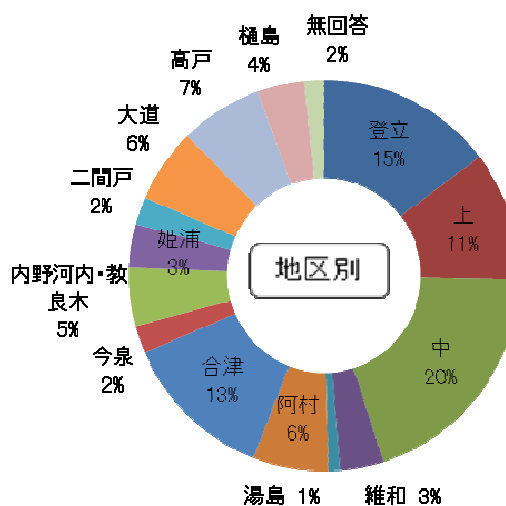
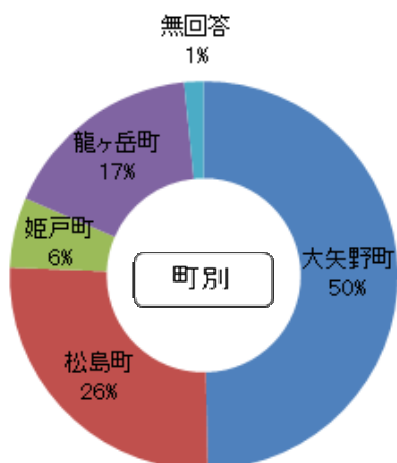
問 3 あなたが上天草市にお住まいの期間は。

約 90%の人が、「10 年以上上天草市に住んでいる」と回答している。



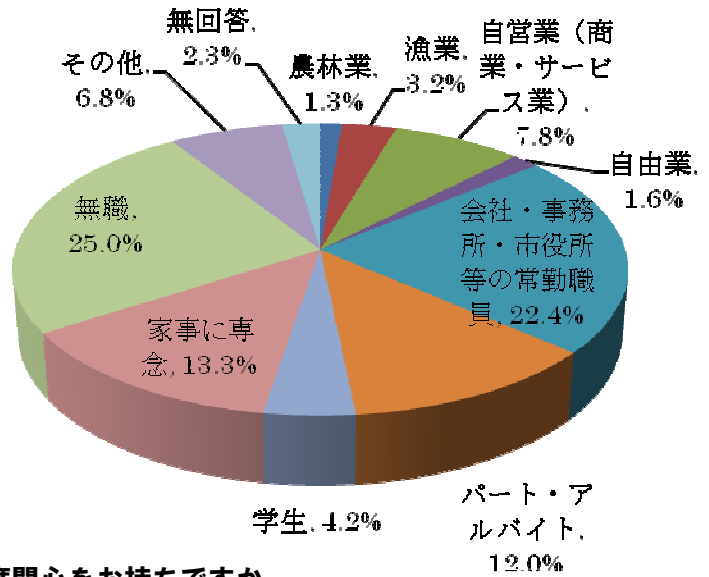
問 4 あなたがお住まいの地区は。

概ね各地区の世帯数に比例した回答率になっている。



問5 あなたの現在の主なお仕事は次のどれにあたりますか。

「無職」が25%、次いで「会社・事務所・市役所等の常勤職員」が22%となっている。



問6 あなたは、環境問題全般に対してどの程度関心をお持ちですか。

[全体]

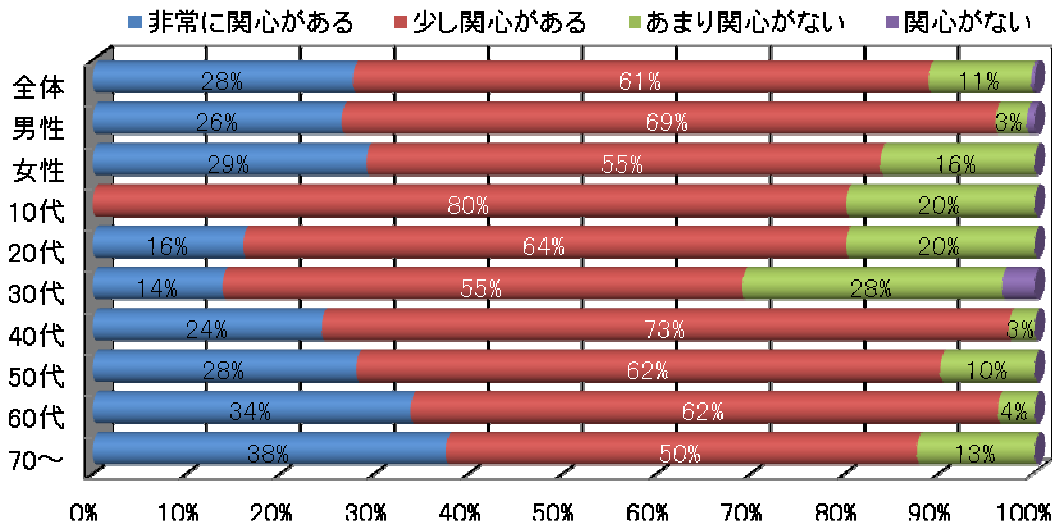
90%近い人が「非常に関心がある」または「少し関心がある」と回答している。

[性別]

性別による差はほとんど見られない。

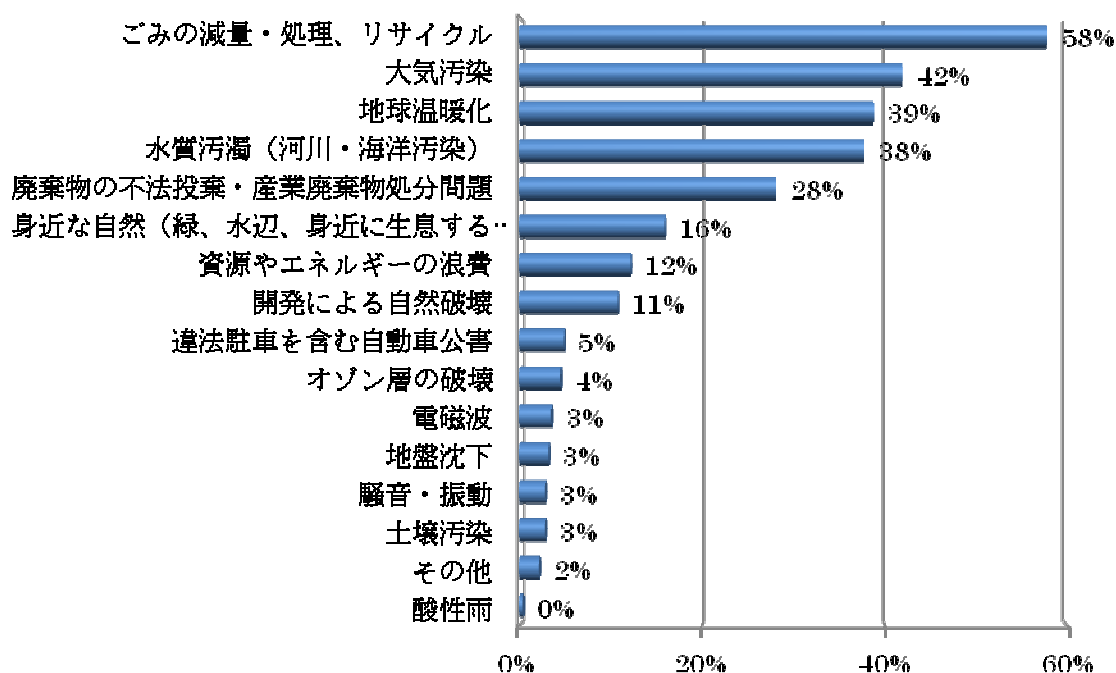
[年代別]

40代以降が環境問題への関心度が高く、特に40代から60代にかけてが最も関心がある。



問7 あなたは、環境問題のうち、特にどの問題に関心をお持ちですか。(複数回答：最大3)

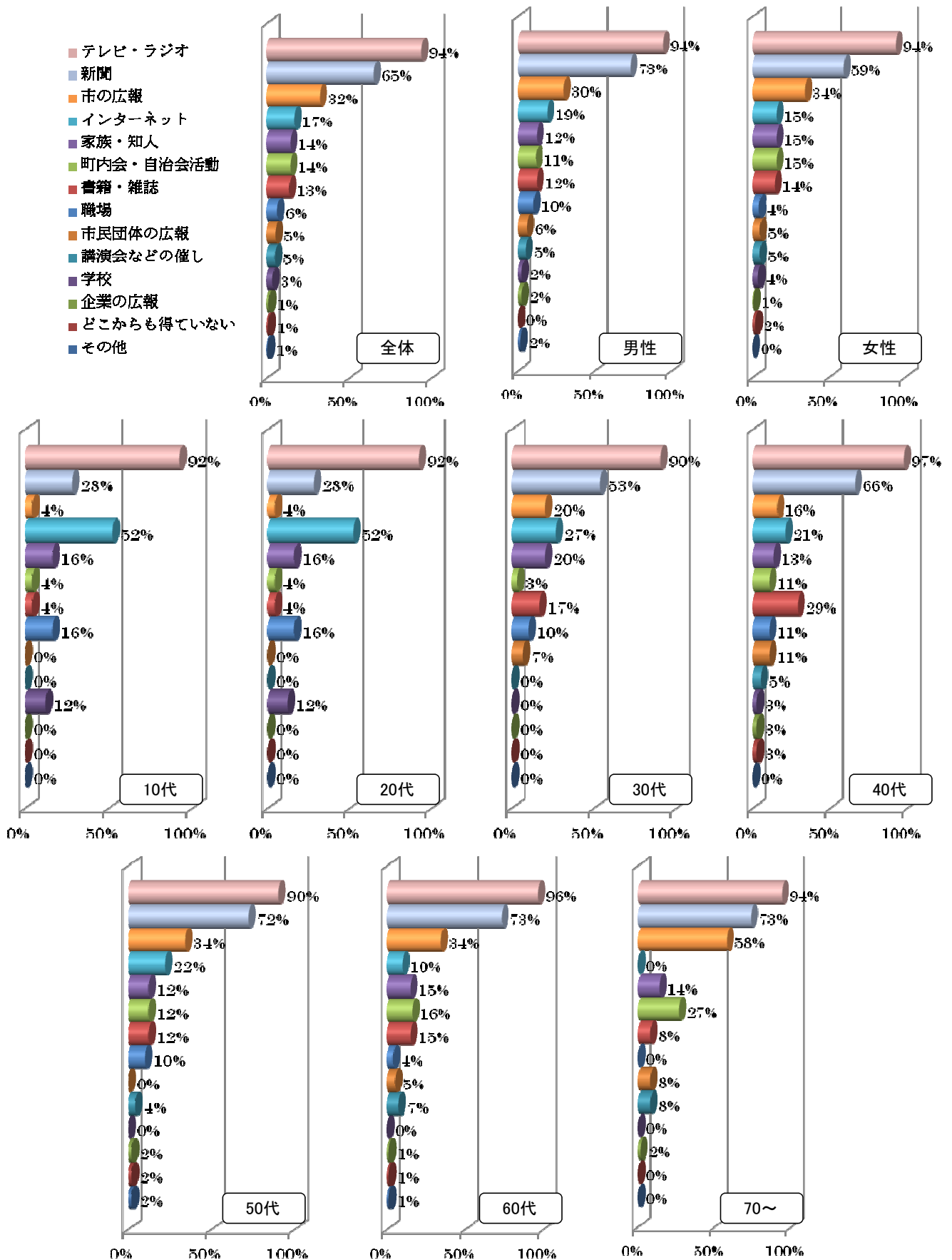
「ごみの減量・処理、リサイクル」が58%と最も高く、次いで「大気汚染」、「地球温暖化」の順となっている。「大気汚染」の大幅な増加については、PM2.5の影響によるものと推測される。



その他のご意見として、「イノシシ被害」「ペットの糞」「原発問題」などの回答があった。

問 8 あなたは、環境問題の情報や知識をどこから得ていますか。(複数回答)

性別、年代を問わず、「テレビ・ラジオ」、「新聞」が情報源となっている。また 10 代から 20 代の若い世代は、インターネットで情報を得ていることがうかがえる。

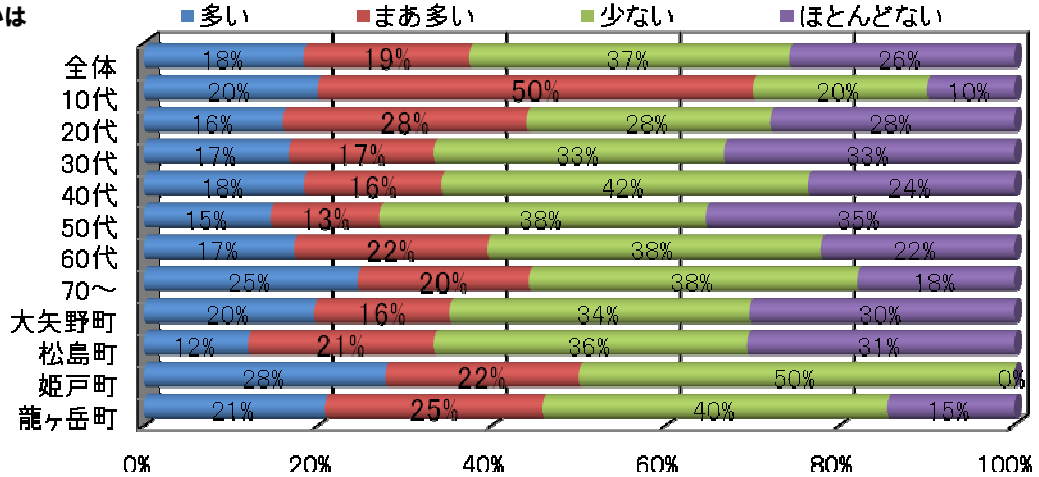


問9 あなたと自然との触れ合いについてお聞きします。

年齢層の高い方が「自然との触れ合い」が多くなっている。

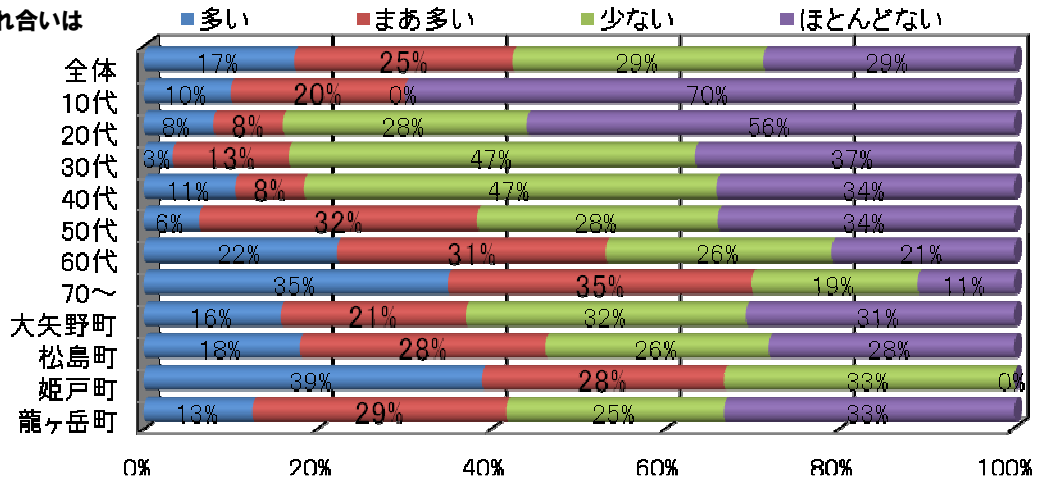
●釣り・海岸の散歩など、

海との触れ合いは



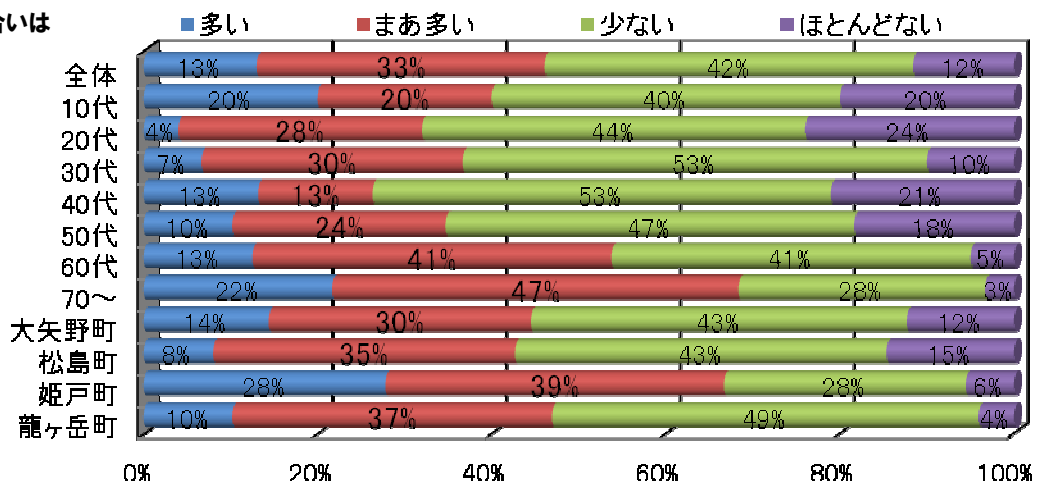
●田畑の作業・家庭菜園

など、土との触れ合いは



●一般的に

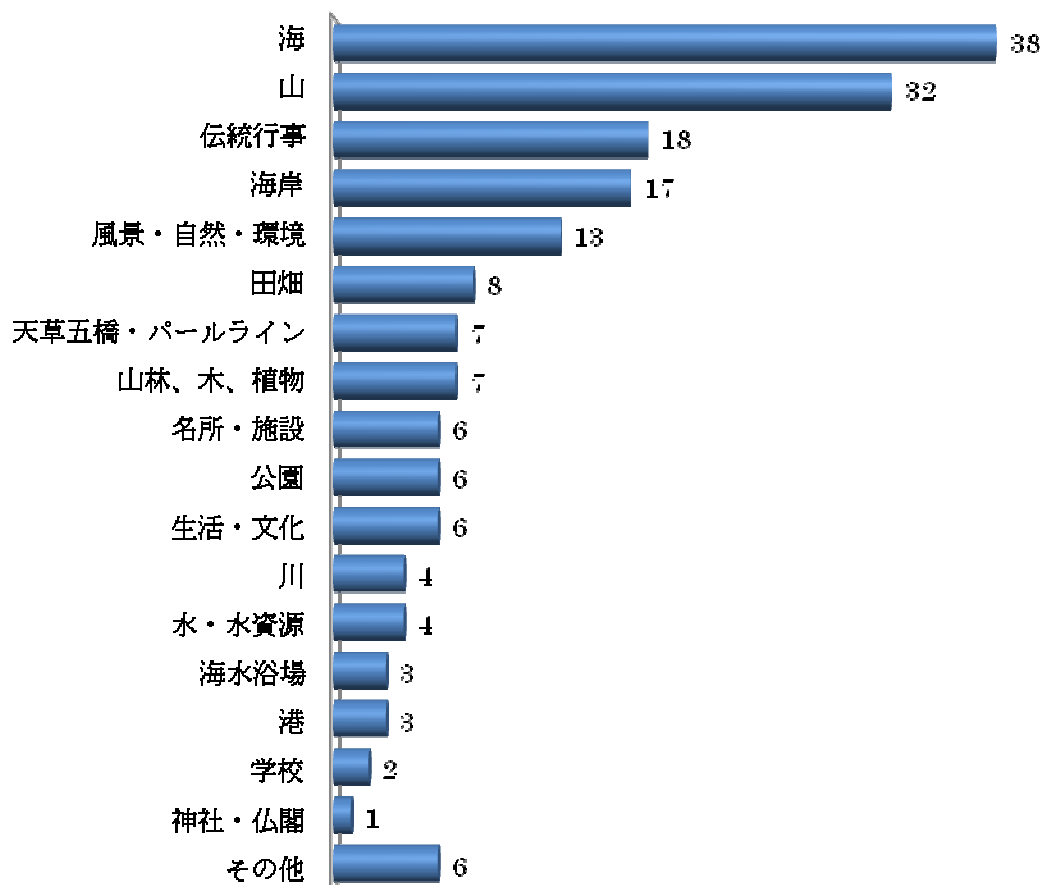
自然との触れ合いは



問 10 あなたが大切にしたい、残しておきたい環境、場所、風景、風習などを書いてください。
(複数回答)

天草は海のイメージが強いため、全体の 55%が海や海岸と回答している。

また、山の回答が多いのは、観海アルプスや太郎丸・次郎丸等の山々からの景観や山そのものの美しさを感じているものと推測される。

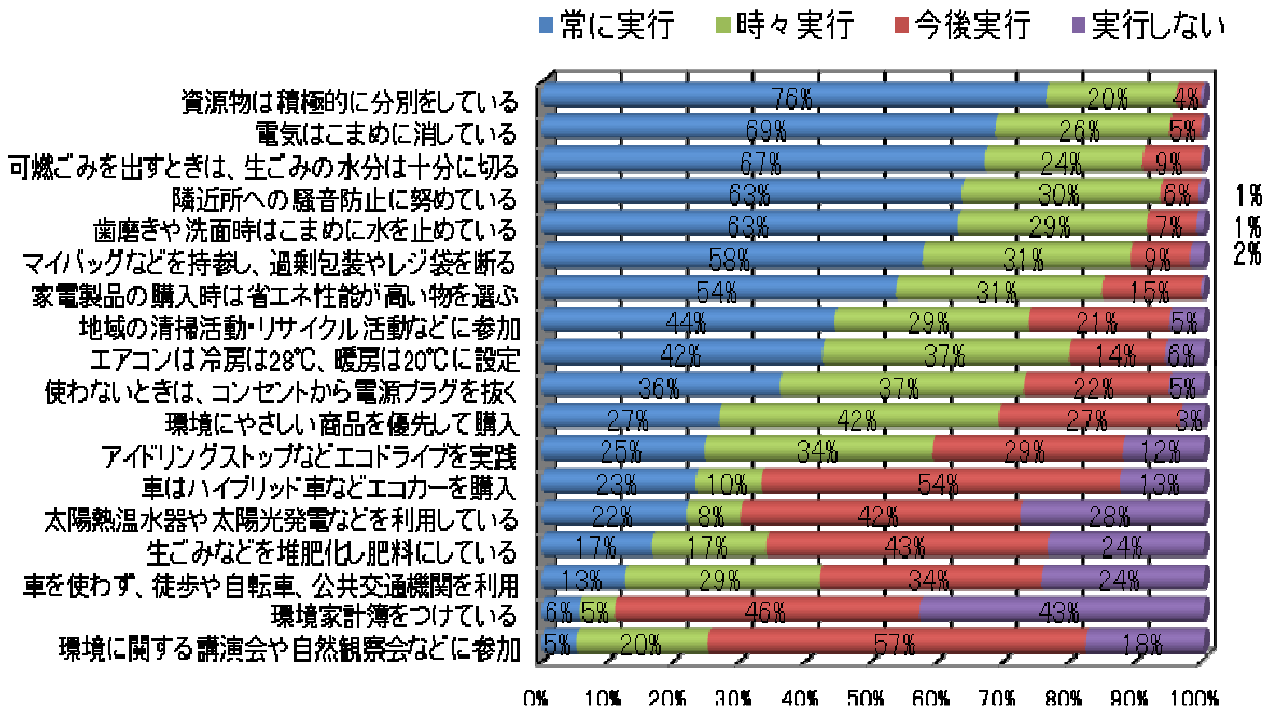


(主な回答及びその理由)

- 海・海は天草のシンボルなので、海水浴や海産物が獲れるように大切にしたい・いつまでも美しい海であってほしい・潮の香りが心地よい・上天草は海が一番・おいしい魚を食べたいから・
- 山・千巖山の桜がきれい且有明海も一望できるから・龍ヶ岳山頂にたくさんの人と登るのは気持ち良く眺めも良い・森林浴を楽しみたい
- 伝統行事・地域の祭りや子供神輿は心豊かになり縁起をいただける・秋祭りは、昔から続く風習だから・地域の祭りなどの催しは、そこに住む人たちの繋がりの場だから
- 海岸・海岸と夕日の景色が美しい・子供たちが生き物と触れ合う場所としてきれいなままで残してほしい・天草で自然の海岸線がなくなったら終わりです
- 風景・自然・環境・松島の島々の風景が素晴らしい・二弁当峠から見える姫戸の海の風景がよい・五橋から見渡す風景は、他では見ることができないきれいな風景だから
- 田畑・食物が育つ土壌が失われるのはもったいない・子供たちには国産の安全な米や野菜を食べてほしいから・自然と触れ合いたい

問 11 あなたが日常生活の中で、環境のために取り組んでいることについてお伺いします。

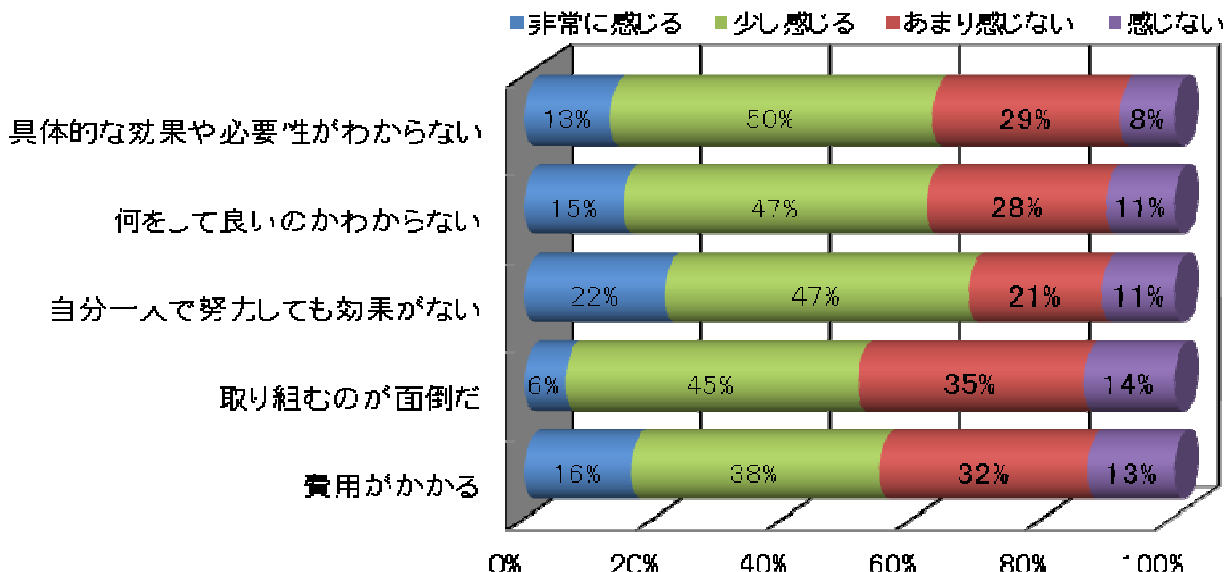
ごみの分別や節電など家庭で簡単にできるものほど実行度が高くなっている。



その他のご意見として、「有用微生物の使用」、「環境関連ボランティア清掃」、「風呂水の再利用」など 35 件の回答があった。

問 12 あなたが、環境に配慮する行動をとりたくても、実行しにくいと感じることは何ですか。

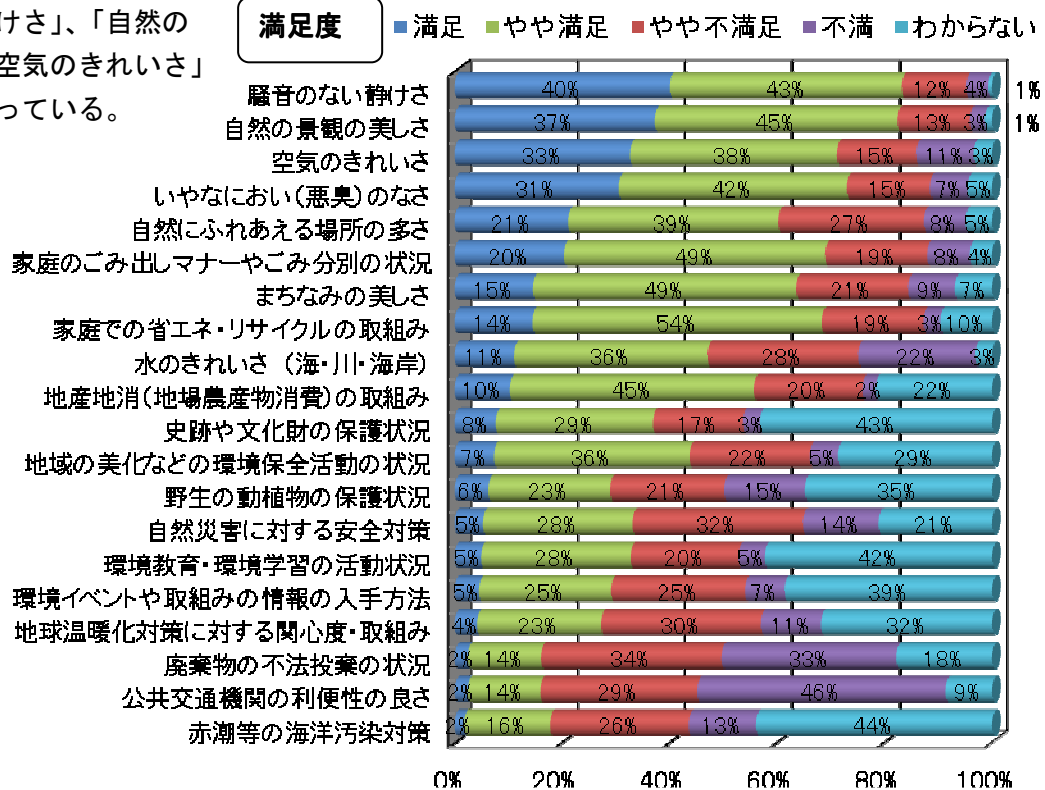
およそ 4 人に 1 人が、「自分一人で努力しても効果がない」と「感じる」と回答している。



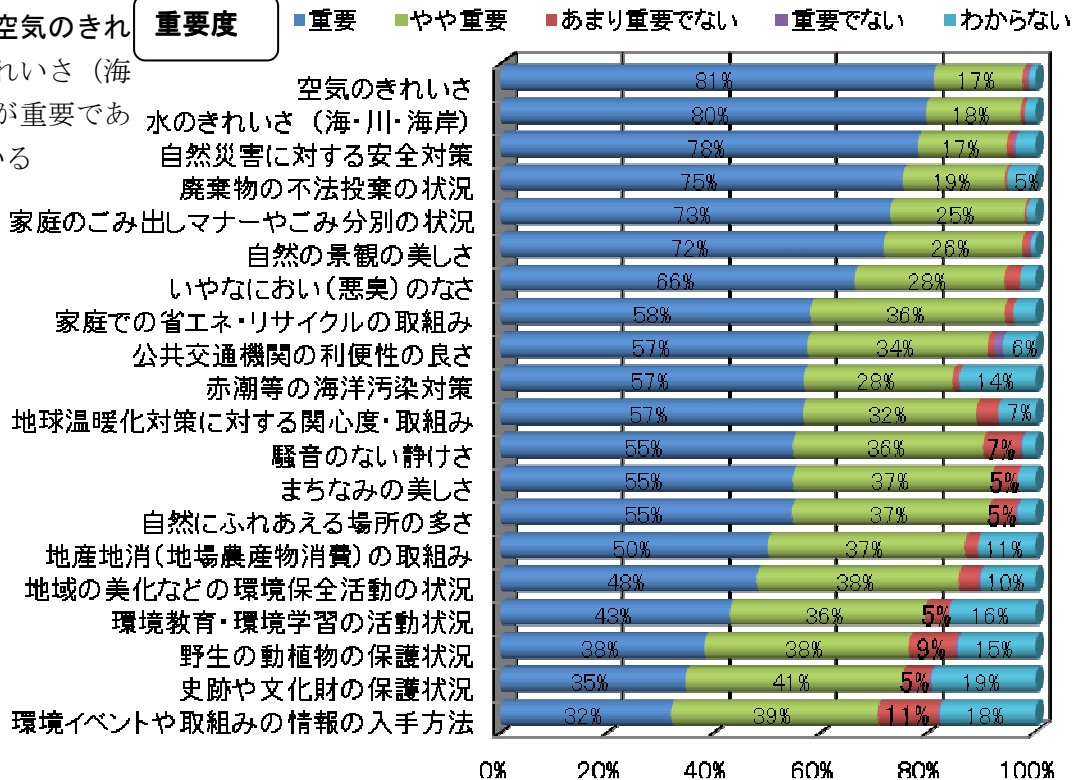
2 あなたの住んでいる地域の環境について

問 13 あなたの住んでいる地域の環境や取組みについて、現在の「満足度」と今後の取組みにおける「重要度」についてお尋ねします。

「騒音のない静けさ」、「自然の
景観の美しさ」、「空気のきれいさ」
の満足度が高くなっている。



98%の方が「空気のきれ
いさ」「水のきれいさ(海
・川・海岸)」が重要であ
ると回答している

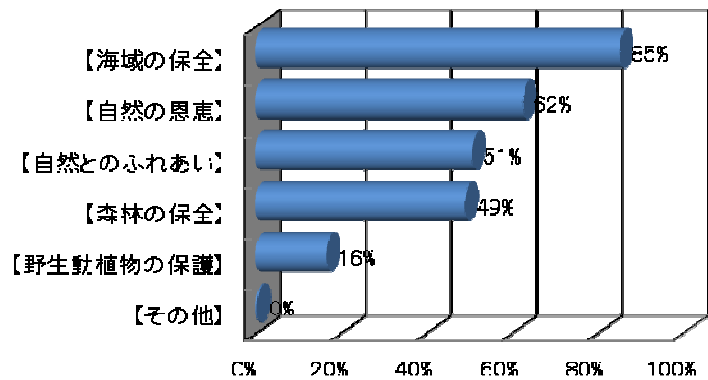


3 上天草市の将来の環境について

問 14 上天草市の将来の環境の状態について

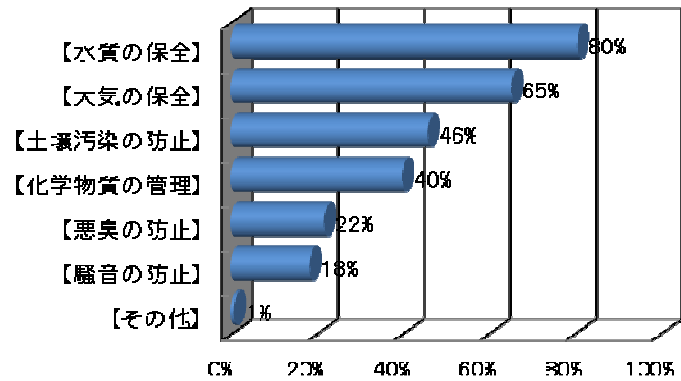
(1) 「豊かな自然と生物の多様性を守り、人と自然がふれあうまち」であるために、特に重要だと思うもの。(複数回答：最大3)

「海域の保全」が85%と最も高く、次いで「自然の恩恵」の62%となっている。



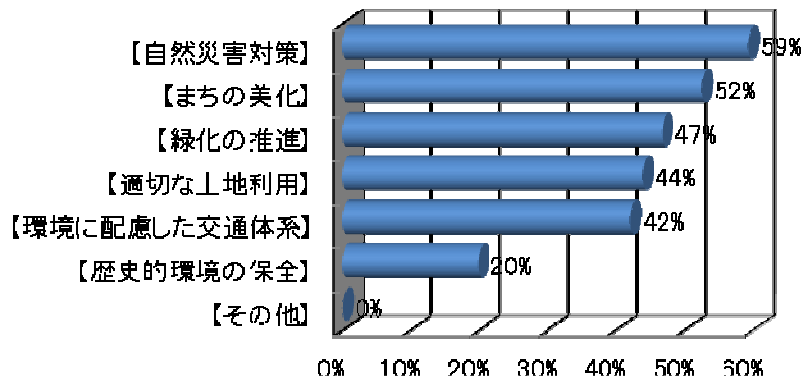
(2) 「きれいな空気や水に恵まれ、健康で安心して暮らせるまち」であるために、特に重要だと思うもの。(複数回答：最大3)

「水質の保全」が80%と最も高く、次いで「大気」の65%となっている。



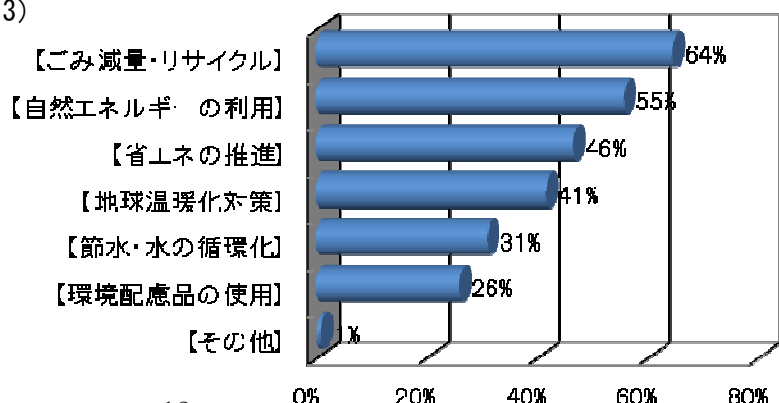
(3) 「うるおいと安らぎを感じることができるまち」であるために、特に重要だと思うもの。(複数回答：最大3)

「自然災害対策」が59%と最も高く、次いで「まちの美化」の52%となっている。



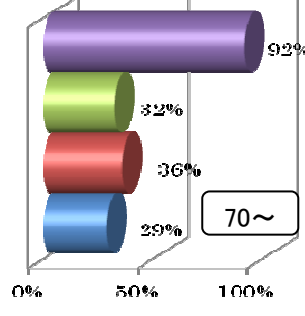
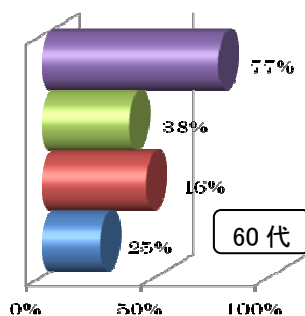
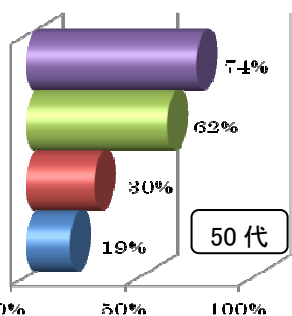
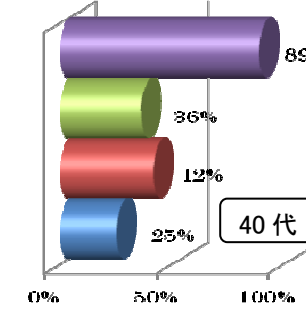
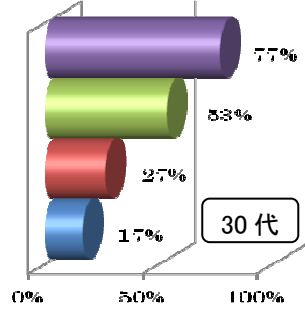
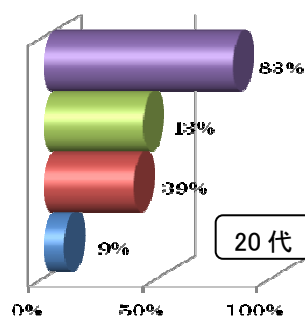
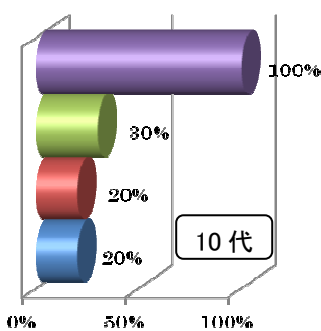
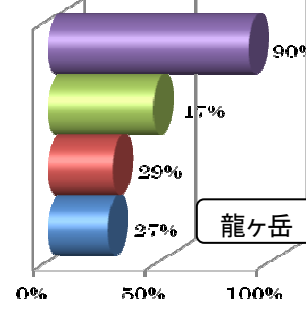
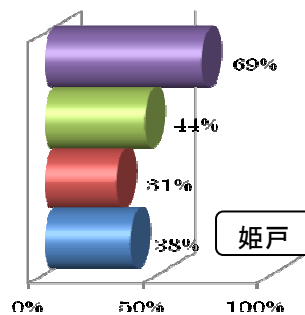
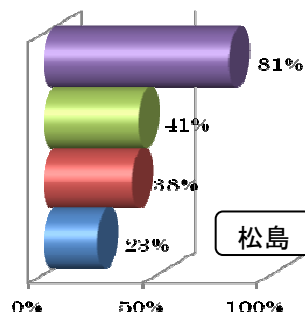
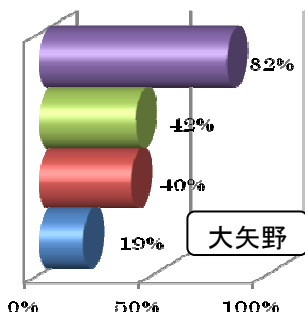
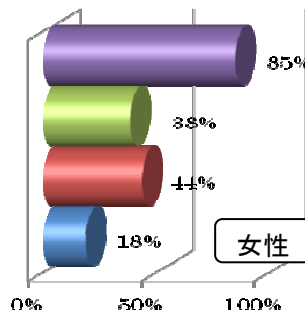
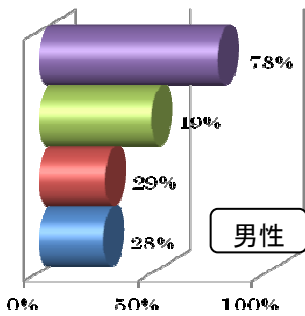
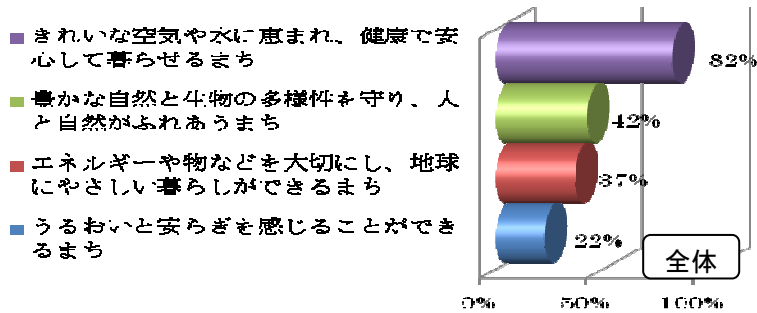
(4) 「エネルギーや物などを大切にし、地球にやさしい暮らしができるまち」であるために、特に重要だと思うもの。(複数回答：最大3)

「ごみの減量・リサイクル」が64%と最も高く、次いで「自然エネルギーの利用」の55%となっている。



問 15 上天草市の環境の状態について、問 14 の (1) ~ (4) で回答いただいた各分野で、あなたが重要だと思うもの。(複数回答：最大 2)

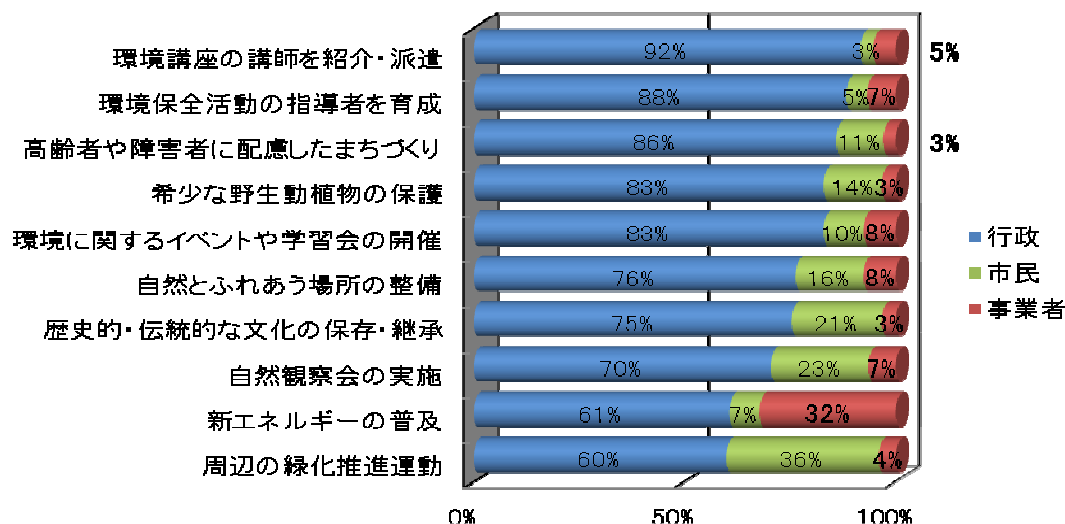
性別、地区別、年代別の全てにおいて、「きれいな空気や水に恵まれ、健康で安心して暮らせるまち」が最も高い結果となっている。



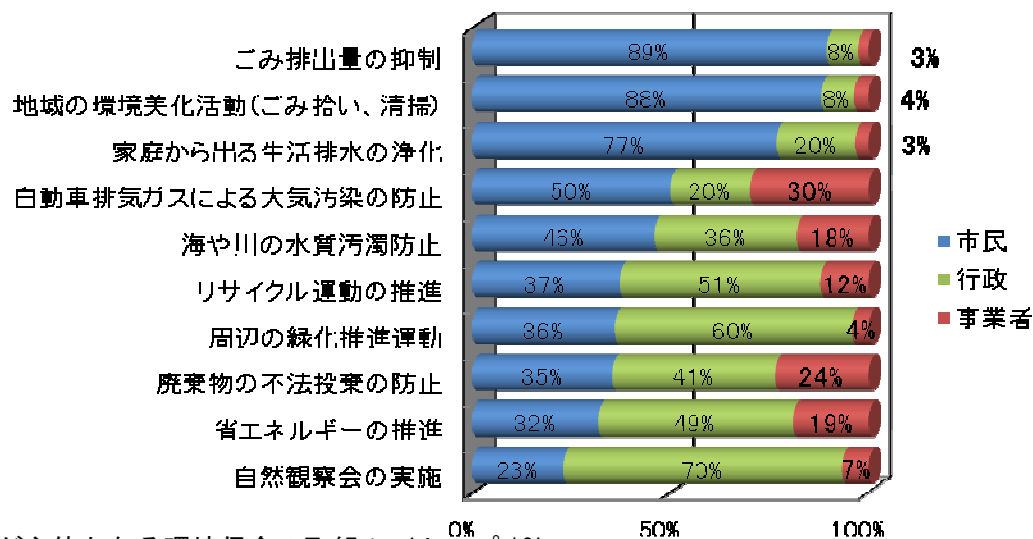
問 16 次の環境保全のための取組みを今後、効果的に進めるためには、行政、市民、事業者のうち誰が主体（中心）になって取り組むことがよいと考えますか。

市民が主体となる環境の保全の取組みについては、「ごみ排出量の抑制」が 89%と最も高く、次いで、「地域の環境美化活動」の 86%、「家庭から出る生活排水の浄化」の 75%となっている。

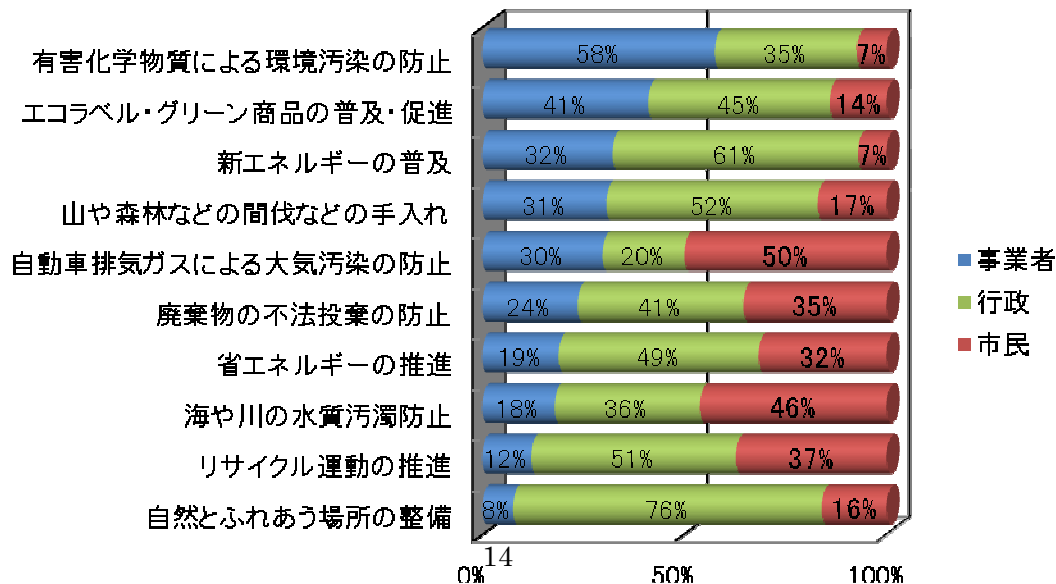
●行政が主体となる環境保全の取組み（トップ 10）



●市民が主体となる環境保全の取組み（トップ 10）

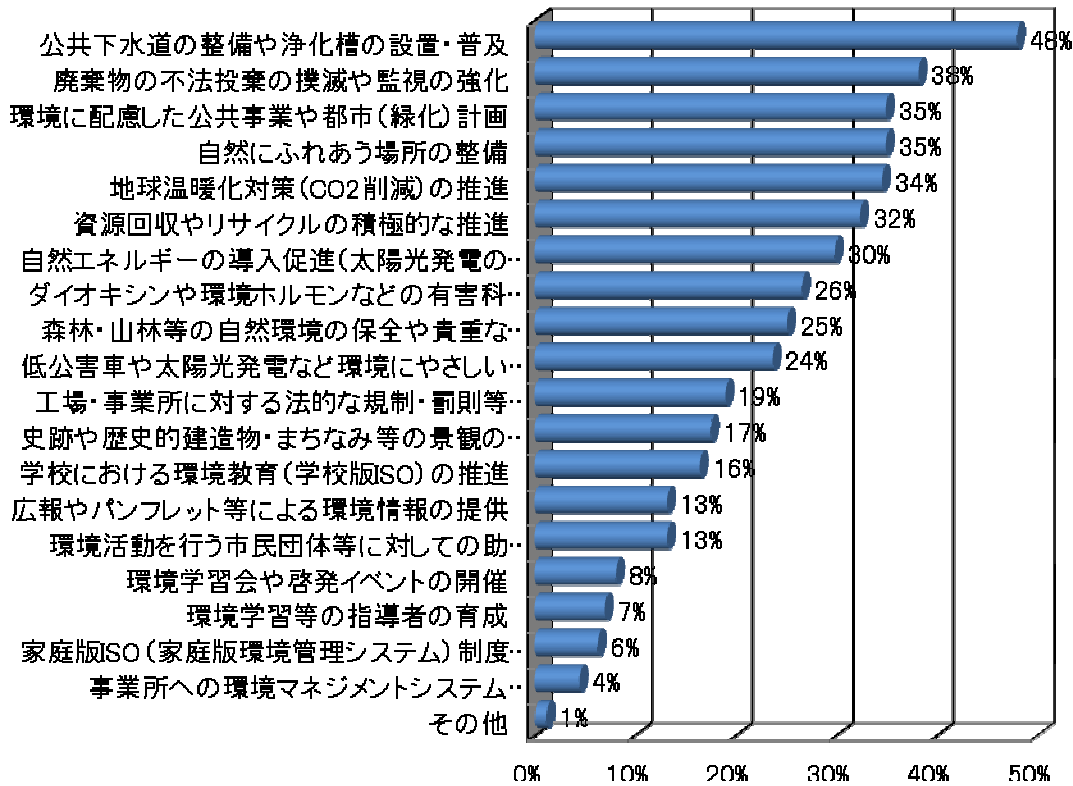


●事業者が主体となる環境保全の取組み（トップ 10）



問 17 上天草市ではこれからどのような問題に積極的に取り組むべきだと考えますか。
(複数回答：最大5)

「公共下水道の整備や浄化槽の設置・普及」が48%と最も高い結果となっている。

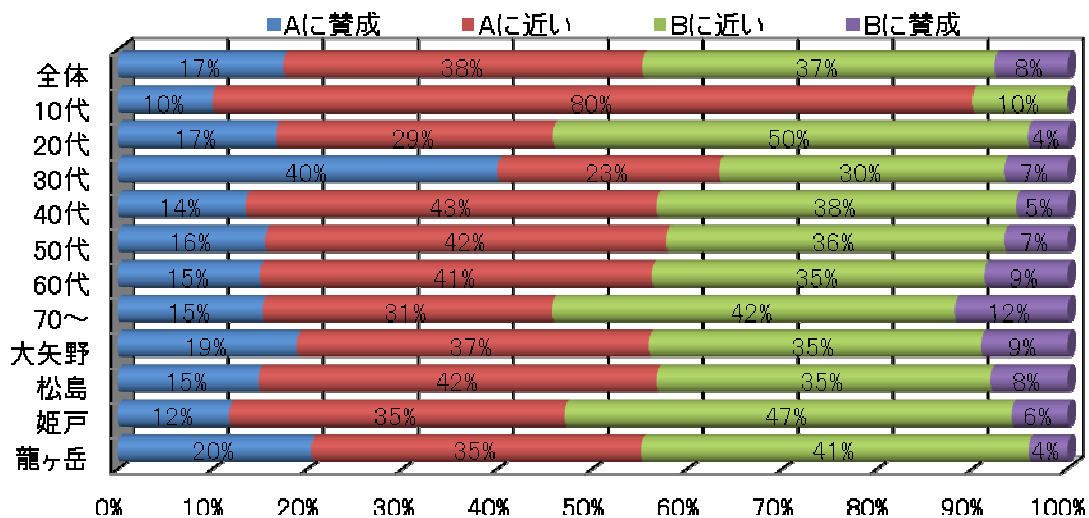


問 18 上天草市の環境保全と今後の発展について、あなたはA、Bのどちらの意見に近いですか。

A：上天草市にとって自然環境の保全が重要であり、地域開発や経済発展がある程度抑えられても仕方がない。

B：上天草市の地域開発や経済発展のためには、ある程度自然環境に影響が出て仕方がない。

昨年と比較すると、10代の「A」が大幅に伸びているものの、20代・70代では減少している。

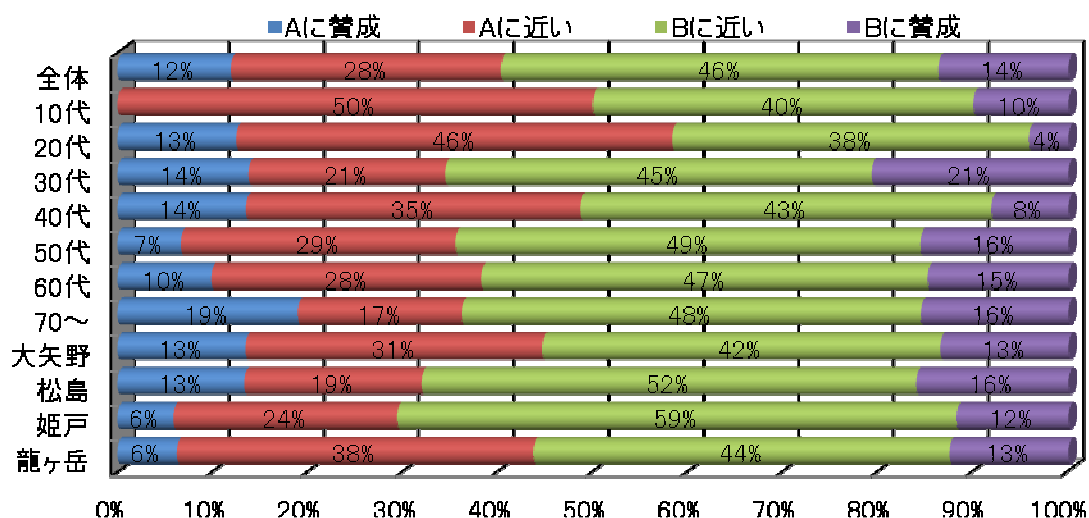


問 19 環境保全や省エネルギーと生活の便利さとの関係について、あなたはA、Bのどちらの意見に近いですか。

A：環境保全や省エネルギーのために、生活の便利さが抑えられるのは困る。

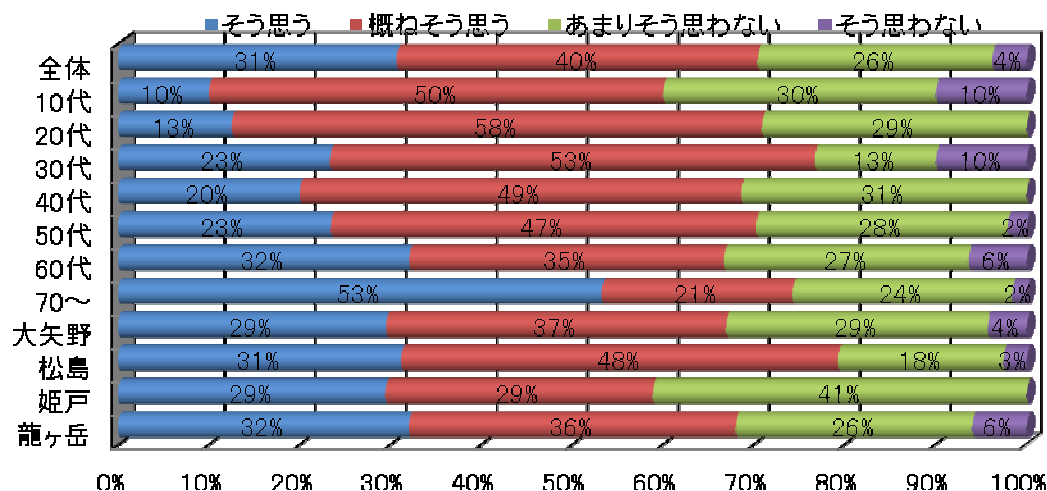
B：環境保全や省エネルギーのために、生活の便利さがある程度抑えられてもやむをえない。

10代・20代の若い世代では、「A」を選ぶ傾向が強く、それ以外の世代は、概ね「B」である。



問 20 「費用がかかっても、環境保全や省エネルギーと生活の便利さが両立する道を探るべきだ」という意見について、どのように思いますか。

全ての世代で「そう思う」と「概ねそう思う」を合わせると半数を超えていて、世代が高くなるにつれ「そう思う」が増加傾向にある。



問 21 今後の上天草市の環境行政に対する意見や感想などありましたら、ご自由にお書きください。

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
あまり費用がかからないで環境保全や省エネルギーと生活の利便さが両立する、上天草市であります事を、今後望みます。	男性	70歳以上	上	その他
天草島の地形から言うと、自然が一番大切だとは思いますが、発展・生活の為には、ある程度の自然環境に影響が出て仕方がないと思います。お互いに協力して頑張ってください。	男性	60代	阿村	無職
学校行事や地域のイベントで各町の公園等を利用し、ごみ拾い等のボランティアを含め、自分の町の事を知り、大切にできる様になればと思う。	男性	40代	合津	会社等の常勤職員
耕作放棄地の有効活用方法が今後の観光景観が大きはずみになって行くと思います。 小中高校の環境整備に対する取り組みを1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月又は1年毎に取り入れて、自分の住んでいる土地が良い状態か否かを体感して貰い、継続的に整備環境を整えて行く必要を感じます。 地域の住民は環境整備の悪化は痛感していると思っているはずですが。仕事は大切ですが環境保全はもっと大切。放棄地の解消は地域の住民と子どもが一体となって取り組んでいく時期ではないですか。	男性	60代	登立	農林業
環境負荷のない農業・漁業を推進して欲しい。	男性	40代	登立	会社等の常勤職員
一人ひとりのちょっとした心がけでもずいぶんちがってくるが多いと思います。個人のモラルの差があることを感じることもあります。高齢化していく上天草で、簡単にできる事も大切だと感じます。	女性	40代	大道	その他
不法投棄は絶対にやめてほしい。自然環境の保全に努めて欲しい。	女性	50代	阿村	家事に専念
道路やその周辺で、車から投棄されたごみの入った袋やタバコが多く目立ちます。まだ煙が出ているタバコを見かけることもあります。このような状況が行政の指導によって少しでも少なくなればと思います。	男性	60代	内野河内 教良木	会社等の常勤職員
大矢野町に憩いの広場になる様な大きな公園が出来ないものかと願っております。	不明	70歳以上	中	無職
イノシシの駆除をお願いします。	女性	70歳以上	中	家事に専念
個人、団体が環境保全に頑張っている人達があります。EM液やEMだんご等、市民でも協力できることがたくさんあるのですが、指導者が少なく、費用もかかるので大変です。どうか、その辺をもう一度考えて、その時ばかりでなく継続した環境保全につとめてほしいと思います。せっかく美しい海にかこまれた上天草市です。未来へ残していけるように急いで対応する必要があります。そこから市民全員が少しでも環境保全につとめてくれたら、きっと美しい上天草市でいられると思います。どうかよろしくお願いします。私は上天草市の美しい自然を誇りに思っております。未来の子ども達の為に美しくしてバトンタッチしてあげたいものです。	女性	40代	中	会社等の常勤職員
全般的に不法投棄が多すぎる。もう少しきびしく対処してほしいです。	男性	50代	中	会社等の常勤職員
地域の活性化と環境保全の両立。	男性	20代	上	会社等の常勤職員
年を重ねていってエアコンの節約など省エネルギーの為に体調を悪くしたりしないようにそこそこ頑張りますね。黄砂とPM2.5、こればかりはどうする事もできませんね。	不明	60代	不明	無職
生活に多少の不便があっても、ふるさとであるこの町の自然がこわされるのは反対します。海・川・山が私達の生活に恵みを与え、それを守る事に幸福を感じます。自然の恵みに日々感謝し生きていければと思います。	女性	50代	大道	パート アルバイト

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
ごみの出し方、釣りをする人のマナー(向上)を。	男性	60代	高戸	無職
市の環境保全に前向きに取り組まれるためのアンケート調査をされたと存じます。上天草市で生まれ育った青年が、外国や県外で暮らし、帰郷して「上天草市は住むには一番良い。この様に大自然の景観は外では見られない」と、親の跡継ぎで漁業をすることに決め、必要な資格を取得しています。若者が住みたい市にするためには、環境保全は大切です。我が家も空気、土、水、心を汚さないようにします。	女性	60代	中	家事に専念
①路上駐車や廃車にした車の放置等を無くしてほしい。 ②農業が出来なくなり、放置された田畑が多いので、行政で管理して何かに活用してほしい。	女性	60代	維和	家事に専念
子供たちが夏休みを利用して年1回でも空き缶、空きびん等の回収をすることにより、環境へ配慮する気持ちを勉強するかもしれないと思います。	女性	60代	登立	その他
各家庭から排出されるゴミは市で処理されていますが、海のごみも早く取ってほしいと前から思っています。ごみがあまりにもひどすぎと思います。	男性	60代	登立	パート アルバイト
地球温暖化が進み、このままでは北極の氷が30年後には溶けてしまうと聞きました。私達の代だけではなく、子ども、孫の世代に美しい地球を残してあげられるように、一人ひとりがきちんと考えるべき問題です。消費中心の世の中から、循環していく世の中へ変わる勇気が今必要だと思います。	女性	30代	登立	パート アルバイト
ほとんどのごみは燃やす事は出来ないと云われているが、結構あちこちで燃やしている現場を見るので、法律ではどんな文章になっているのか広報に掲載してもらいたい。	男性	70歳以上	姫浦	無職
人と自然が共生できる上天草市であってほしい。そのためには、100年後を見すえたビジョンを持って環境行政を推進してほしいと思います。	男性	50代	姫浦	会社等の 常勤職員
自然をこわさず、きれいな海、山を子どもたちに残したいものです。目先のことばかりでなく、50年先、100年先の事を考えて生活しやすい天草にしたいものです。	男性	70歳以上	高戸	不明
企業誘致など経済発展や雇用確保のための施策が大切であるが、そのために環境が破壊されては上天草のよさが失われてしまう。観光はもっと発展する可能性があり、そのためにも環境を守ることが大切である。そのあたりのバランスを考え、上天草の発展を祈っています。	男性	40代	高戸	会社等の 常勤職員
分別ごみの収集が月1回になっているが、収集方法をかえてほしい。例えば第1月曜にペットボトル、第2月曜にプラスチック等、第3月曜に空き缶とか、週ごとに収集されることをお願いします。	女性	60代	合津	家事に専念
環境保全は大切とわかっていても、便利で快適な生活にいったん慣れてしまうと、以前の形に戻すのはとても難しいと思います。経済を重視すると開発を進めるし、矛盾していることが多いなど。ちょっとした強制力は必要かと思います。エコバッグを使っている人がかなり増えたと思います。よいことだと思うし、使わないとお金がかかると思う損した気分になるので、何か対価(ペナルティー)みたいなものがあると意識づけにはなるかもと感じます。	女性	30代	阿村	会社等の 常勤職員
「大矢野川に蜚を！」など水質改善や環境保全の為の取り組みは素敵だと思います。私自身自然の多い環境で育ちましたので、子どもたちにも自然のあふれる環境で育ててもらいたいと思っています。費用や生活面で不便な面もでてくるとは思いますが、自然を大切にしてきれいな環境を守ってほしいです。 上天草市は海、川、山と様々な環境と触れ合えるよい環境にあると思うので、清掃活動や災害対策など行政と市民が一緒に頑張っていけたらと思います。さらに、農業、漁業などにも環境が大きく関わってくると思うので、私たちも日々の行動を考え、努力したいと思いますので、行政または事業者の方々にも頑張ってもらいたいです。	女性	20代	登立	家事に専念

今後の上天草市の環境行政に対するご意見・ご感想	性別	年齢	住まい	職業
環境対策は一人ひとりの意識(行動)の結果が集まって効果が出るものだと思う。少しずつでも皆が負担を感じず、改善できていく方法を導入できれば、結果に結びつくと思います。	男性	30代	合津	会社等の常勤職員
費用をかけた環境保全や省エネの両立も良いかと思われませんが、市の厳しい財政の中、費用負担増とならない環境保全、省エネもまだまだ探す余地があるかと思われます。 分別ごみでいつも思うことですが、行政の方で「なるべく自分で分別せんばわからん」と指導されているのを耳にします。一般の方には最もだと思いますが、理解できない高齢者の方には町ぐるみ、まずは行政の方から親切な指導をお願いします。上天草市もこの先どんどん高齢者が増えてきます。	女性	60代	樋島	家事に専念
年配の方でも海岸で家庭ごみを焼いたり、浄化槽がなく排水をそのまま海に流している状況が目につきます。そのような意識というのはなかなか変えられないのかなと思う一方、年少期からの教育が重要になっていると思います。田舎は色んな面で不利だと思ってきましたが、安全、安心な環境で暮らせる点、クローズアップされていると感じます。箱ものを作り、環境汚染を懸念するより、今ある環境を強みに生かしていくことが重要だと考えています。	女性	40代	上	パートアルバイト
天草から自然が少なくなると天草の意味がなくなるので、大幅な開発などは望まない人が多いのではないのでしょうか。下水道の早急な整備を望みます。	男性	40代	登立	会社等の常勤職員
上天草市は自然もきれいで、環境はあまり失われていないと思っています。	女性	50代	今泉	会社等の常勤職員
上天草市の休日の車の渋滞による排気ガスは特に問題がないのか。目に見えないのであまり問題になっていない。一度測定して下さい。	男性	50代	中	自営業
上天草の自然美だけは何かあっても守ってもらいたい。	男性	70歳以上	中	無職
道路がきれいだと気持ちがあつとします。定期的に草刈りをしてきれいにできれば、ゴミのポイ捨ても減ると思います。	女性	60代	高戸	パートアルバイト
講演会やイベント等で大々的な活動での啓発も必要であると思うが、身近な地域でできること活動の積み重ねを行なうことも必要ではないか。	女性	50代	登立	会社等の常勤職員
今津川の清掃及び周半周りの草刈りをして頂き、とてもきれいになりました。コイ、ボラ、カメ達がとてもよこんでいると思う。また、土手に桜木でも植えたら、さぞかしアロマ側から見て美しいだろうなと思っています。 上記の他、千巖山を利用したイベントを考える(例:展望台での大声大会、松島町観覧写生大会、展示会など)。	女性	70歳以上	合津	無職
山林の不法投棄の監視をしたらどうか。	男性	70歳以上	二間戸	無職
川が汚いのに驚いている。何か方法はないのかと思う。	女性	60代	上	家事に専念
上天草が持っている宝は自然環境だと思われる。これらをこわさずに、上手に利用出来る方法をさぐる必要があると思う。	女性	60代	合津	家事に専念
最近、中年後半になり、お墓守りの事などが気になります。あまりお墓が点在するのも景観にも悪いし、公的にも少し援助しても霊園(協同で管理か有料)でもこれからあつた方が、先を考えたら若い子の負担が少なくなるのではと思います。それに道ぎわの雑草も気になります。	女性	50代	中	自営業